



図書館だより

2024. 6月号

明野高等学校図書館

体育祭、お疲れ様でした。めちゃくちゃ盛り上がってましたね。お天気にも恵まれました。もうすぐ梅雨入りで雨の季節となります。雨音を聞きながら、のんびり読書はいかがでしょう。図書室には雑誌やマンガ、絵本など気軽に読めるものもありますよ。

新着図書から

本の表紙画像は、国立国会図書館書影サーチ API



高校生前後の世代を対象に、本を紹介する番組で、「勇気が欲しい時に読む本」として紹介されていました。キャラクター・コジコジの純粋無垢なコメントにハッとします。

『コジコジにきいてみた。モヤモヤ問答集』 さくらももこ文・絵、ブルーシープ、2022

このプリン、いま食べるか? ガマンするか?



時間の使い方に正解はなく、あるのは、自分の選択だけ。後悔しない時間の使い方を意識させてくれる本です。

『このプリン、いま食べるか?ガマンするか?』 柿内尚文著、飛鳥新社、2024



進路に必要な志望理由書、自己アピールの基本的な書き方をワークで紹介しています。

『志望理由書・自己アピールの基本的な書き方』 桐原書店、2018



本の帯に「グレずに家事を盗め!」とあったのですが、本文を読んでみて、「なるほど」と思いました。中1から、一人暮らしをすることになった芸人さんの自叙伝です。

『中1、一人暮らし、意外とバレない』 すがちゃん最高 No.1 著、ワニブックス、2024



職業をRPG風キャラクターで紹介したシリーズ最新刊。掲載の数値は地域差があるものがほとんどのため、一つの目安です。

『決定版 日本の給料&職業図鑑』 給料BANK 著、宝島社、2024



23歳で単身フランスに渡った著者の激流の日々をつづったロングセラー。料理人を目指す人だけでなく、社会へ漕ぎ出すべての人へ。

『調理場という戦場』 齊須政雄著、幻冬舎、2006



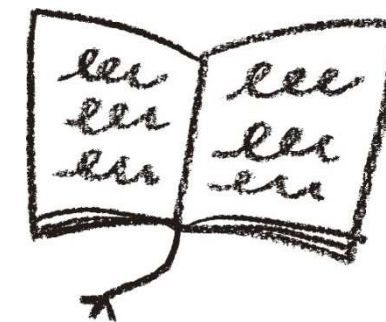
人気者の山田が車にひかれて死んでしまった。悲しんでいる間もなく、教室のスピーカーから山田の声が聞こえてきて……。第65回メフィスト賞受賞作の青春小説。

『死んだ山田と教室』 金子玲介著、講談社、2024



ダウン症の弟、車椅子の母との毎日をつづったエッセイ最新刊です。関西弁での会話やユーモラスな語り口に笑ったり、ジーンときたりと心が温まります。

『国道沿いで、だいじょうぶ100回』 岸田奈美著、小学館、2024



特集コーナー

図書委員ビブリオバトルで紹介された本

先日、図書委員でおこなった、5分で本を紹介し、3分質問を受け回答する読書のゲーム「ビブリオバトル」♪ 関心のある人は、司書まで声をかけてください。随時、ゆるゆる体験会しています。